

油脂製品価格改定について

昭和産業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 新妻一彦)は、2021年3月1日納品分より、家庭用油脂製品と業務用油脂製品の価格を下記の通り改定することといたしましたのでお知らせいたします。

標記の件、植物油業界のコスト環境は厳しい状況を迎えております。

新型コロナ禍や ASF(アフリカ豚熱)による不調から回復してきている中国を中心として、大豆、菜種、パーム油の需要が旺盛となっております。

一方、供給面では、米国産大豆が2020年8月の天候不順による生育状況の悪化で減産となり、需給は7年ぶりの逼迫状況にあります。また生育中の南米産大豆につきましては、乾燥による減産が懸念されております。最大の輸入国である中国は、輸入量が過去最高となる年間1億トンの大台に乗り、世界大豆の期末在庫も減少する見込みとなりました。

カナダ産菜種につきましては、昨年夏場の高温により生産量が伸びなかったことに加え、EUの減産による輸出の増加もあり、需給が引き締まっております。また、品質につきましては、その天候の影響もあり、昨年に比べて油分が低い状況となっております。

パーム油につきましては、引き締まった需給のまま、産地が減産期となる雨季に入り、さらに新型コロナ再拡大による労働者不足とラニーニャ現象による降雨過多で減産が懸念されております。

上記の状況により、シカゴ大豆、ウィニペグ菜種、パーム油相場は大幅に上昇しております。

弊社といたしましても最大限経営努力には努めてまいりましたが、下記のとおり価格改定せざるを得ない状況となっておりますので、ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 実施時期

2021年3月1日納品分より

2. 対象商品、および改定価格

家庭用汎用油	30円/kg以上	の引き上げ
業務用一斗缶製品(16.5kg)	500円/缶以上	の引き上げ
ミニローリー	30円/kg以上	の引き上げ
加工用バラ	30円/kg以上	の引き上げ

以上

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

昭和産業株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室 担当:赤松

TEL:03-3257-2042